



丈夫で育てやすく、親しみやすい花

マリーゴールド

花びらに含まれるルテインに注目が集まっています。



春から夏にかけて、あちこちの公園や広場などの花壇で最もよく見かける黄色い花、それがマリーゴールドです。マリーゴールドは開花期間も長く、病虫害や高温、乾燥にも強い、丈夫な花です。初心者でも簡単に栽培できるため、たいへんポピュラーな花になりました。メキシコ原産の一年草ですが、品種としては、大きくわけて二種類があります。メキシコからスペインを経てアフリカに伝わった品種は「アフリカン・マリーゴールド」、メキシコからやはりスペインを経てフランスに伝わ

った品種は「フレンチ・マリーゴールド」と呼ばれています。「アフリカン・マリーゴールド」は草丈も高く花も大きい系統で、主に切花として栽培されています。

現在、日本の花壇によく使われている品種は「フレンチ・マリーゴールド」で、草丈三〇〜五〇センチ、花の大きさも五センチ程度の矮性品種です。花の色はオレンジや黄色の他、レモン色、栗色など多様で、一重咲き、八重咲き、クラウン咲きなど形状も変化に富んでいます。以前のマリーゴールドの葉は独特の匂いを発したものが多かったのですが、最近では改良され、それほど強い香りのものは少なくなりました。マリーゴールドからは「カレンジュラオイル」と呼ばれる精油が得られ、りんごに似た香りがします。生産量は多くありませんが、香料等に使用されています。また、花びらに含まれるカロテノイドの一種のルテインが注目され、最近ではブルーベリーとともに目の疲れに効果のあるサプリメントにも多く使用されています。

●話題

朝日放送「歴史街道」

四月一日、堺市が政令指定都市になったこともあり、当番組では四月三日から六日まで四回にわたり、歴史を通して堺の町を紹介。第三回の放送では、「物の始まりなんでも堺」のナレーションではじまり、お線香について、その材料になる香木の伝来から現在の製造過程に至るまでを、梅栄堂の工場・ショールームの映像を織り交ぜて放映されました。

人気の旅番組が訪問

朝日放送「評判!なかわら屋」は、関西一円を旅して、店長自らご当地ならではのものを発掘・紹介する番組。五月二十四日放送分では堺の町を探索、梅栄堂のショールームに

も立ち寄り伽羅の香りを堪能。その後、好文庵で香道の体験も楽しめました。

「桜を見る会」に招待

平成十八年四月十五日、恒例の総理主催「桜を見る会」が東京、新宿御苑で開催されました。政財界や文化・芸能、スポーツ界など一万一千人が招待され、当社の中田相談役夫妻もお招きを受け、参加させて頂きました。当日は花曇りながらも桜は満開。小泉前首相の挨拶の後、招待客の皆さんとも気楽に握手に応じておられました。



みのもんたの

「おもいっきりテレビ」

日本テレビの超人気番組「おもいっきりテレビ」で、偶然梅栄堂の「残香飛」が紹介され、それ以来注文が相次ぎ、売り切れ続出。ありがたいことで

したが、品切れでご迷惑おかけしたところもあったかと存じます。お許し下さいませ。

各種新聞に掲載多数

日経流通新聞、福井新聞、神戸新聞の各紙でも、わが社の記事が掲載されました。

●商品紹介

お部屋にさりげない癒しの香りを

煎香茶

緑茶の香りのお線香

ちよつと息いれたい時、お茶が一番ですね。それもそのはず、緑茶にはテアニンという「リラックス効果」に役立つ成分が含まれています。そのほかにもフラボノイドの一種、カテキンの「消臭効果」にも着目。技術を駆使して、緑茶をお線香に練り込みました。ぜひとも煙も控えめの「煎香茶」で、こころ落ち着くひとときをお過ごしください。



●標準小売価格 1,050円
(本体価格 1,000円)